

# SOA NEWS

VOL - 12 No. 3  
1992. 3. 1  
(通巻 第113号)  
定期購読料 700 円/年

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町 3-17-42 埼玉県青少年会館 TEL/FAX048-824-2711

## 会 員 登 録 に つ い て

JCAニュース(平成3年12月号)でご存知のように、1992年度から保険料の給付内容に変更がありますので十分ご理解の上、新規及び更新登録手続きをお願い致します。91年度の保険有効期限は3月31日までです。遅くとも3月26日頃まで(郵送の日数を考慮して)に手続きされませんと保険の空白ができるので十分ご注意下さい。(申込は協会指定用紙にてお願いします)。

### ・会費

会費 3,700円(JCA登録料、SCA登録料、JCA総合保障料含む)

新規登録会員は入会金は必要ありませんが会員章代(バッチ)500円が必要です。

### <会員資格の有効期間>

1992年3月31日以前に入会手続きを終了した者。

(1992年4月1日から1993年3月31日まで)

1992年4月1日以降に入会手続きを終了した者。

(会員資格取得時から1993年3月31日まで)

会員資格発生は、受付窓口において入会手続きを終了した時。郵送の場合は入会申込書と会費が受付窓口に着し、入会手続きを終了した時とする。

### <払い込み方法>

会員申込用書に必要事項を記入のうえ事務局まで郵便振替・小為替又は現金書留で更新登録会員は3,700円、新規登録会員は500円プラスした4,200円を納入して下さい。

【郵便振替】 口座番号=東京7-56228 加入者名=埼玉県サイクリング協会

### ・保障制度

#### 1. 保障内容

「自転車搭乗中に偶然な事故により本人が傷害を被った場合の保障、並びに誤って、他人を傷つけたり、他人の物を壊したりした場合の賠償事故保障」

#### 2. 保障料と保障金 (\* 1992年度から変更)

保障料 @ 1,280

死亡後遺障害保障料 265万円 / 入院保障金(日額) 2,500円

通院保障金 750円 / 賠償保障 2,000万円

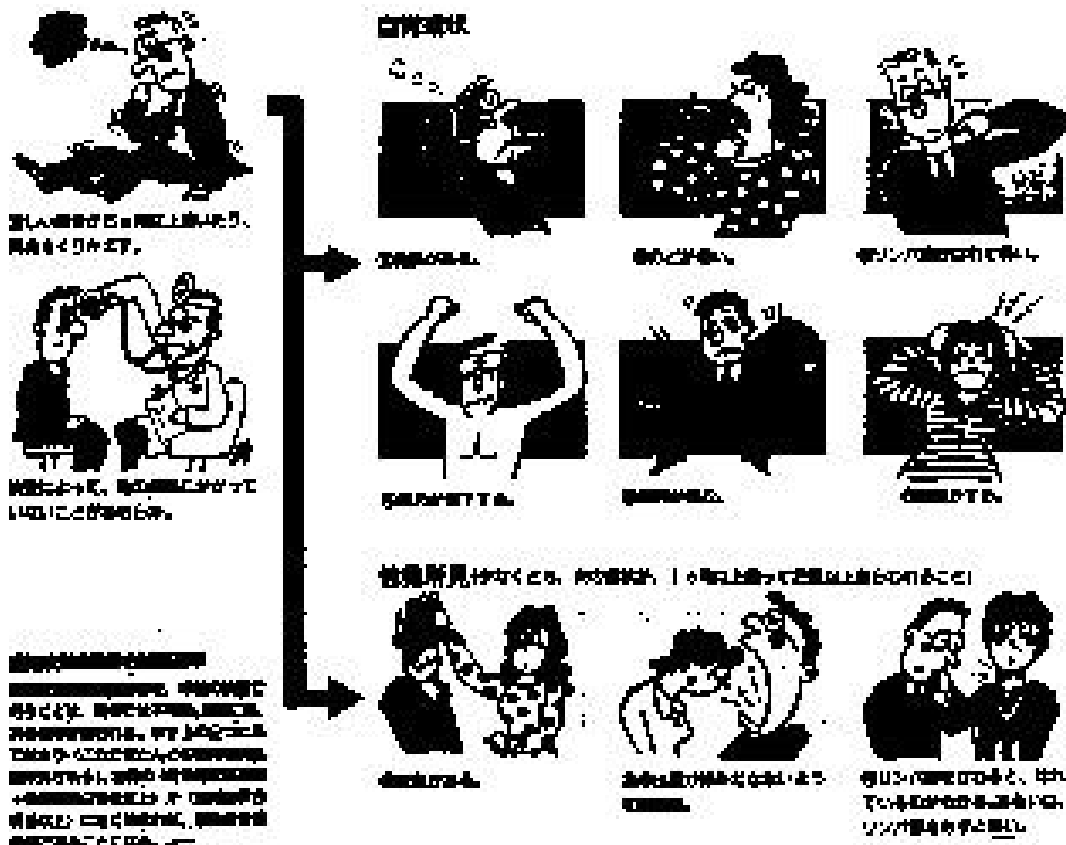
## § コーヒーブレイク §

慢性疲労症候群のことが話題となっていますが、今一つはっきりしないので調べてみました。

さて、この病気の犯人の有力候補はウイルス説、EBウイルスとヒトT細胞白血病ウイルス (HTLV-)。EBウイルスは、水ぼうそうなどの原因となるヘルペスウイルスの一種で、自然界に広く存在している。ほとんどの人が思春期までに感染しているが、発病にはいたらない。しかし一度感染すると一生リンパ系細胞に潜伏するウイルス。一方の HTLV- は、エイズの犯人である

HLV や HTLV- (日本の暖かい所で多発する成人T細胞白血病の原因になるウイルス)とおなじトウイルスという種類に属し、免疫不全を引き起こす。

しかしながら最有力なのは複合説、発病の前後にウイルスのほかに何か心理的トラブルがからんでいて、症状を重くする誘因になることが多い。また患者にアレルギー体質の人が多く見逃せません。一部には「第2のエイズか!?!」などと言われていますが死に至るような病気ではありません。以下の症状が続いている人は専門医にご相談を。



## <インフォメーション>

### 協会イベント速報

耐久ラン 5/17 川口オートレース場

セチュリ-ラン埼玉 6/7 荒川サイクリングコース他

いずれも予定であり、役員総会にて決定します。要項ができ次第会員の皆様には発送致します。

### 第5回ハンドメイドバイシクルフェア

期日 3月18日～24日



久保川 平野の風景コース

中屋氏の案内で、南郷・浦和の風景コースを走る。南郷の風景は、昔ながらの風景で、田舎の風景が、今でも残っている。南郷の風景は、昔ながらの風景で、田舎の風景が、今でも残っている。南郷の風景は、昔ながらの風景で、田舎の風景が、今でも残っている。

Club Riding



時間 10:00-16:00 無料場所  
自転車文化センター

当センターは昭和56年5月にオープン。以来日本で唯一の自転車総合施設として利用されています。1階はイベントホール、2階はディスプレイギャラリーで、歴史的な自転車を多数展示しています。3階はインフォメーションルームで、自転車に関する情報を提供しています。

休館日 日曜・祝日(但しイベント開催中は除く)

交通 地下鉄虎ノ門、国会議事堂 前より徒歩8分

☎ 03-3584-4530 FAX 03-3586-9782

### 南郷・浦和を完走したこと (その2)

渡良瀬近くで小休止をしたとき、中屋氏が缶ココアをご馳走してくれる。4人で1本のココア(バイクにバックを預けていたため現金の持ち合わせがなかった)を飲みながら「一緒に走っている仲間っていいな」とふと思う。1本のココアが美味しく、体の中にしみ透ってくる。なんとなくみんなの顔を見ながら一体感を感じられた一瞬であった。ここまでくると埼玉県は目の前「今年は完走できるかな...」と思った。

三国橋のところで途中から力走した国広君はバイクに乗り、かわりに宮林氏が同行する。田圃道は強風が吹き、菖蒲あたりで私はかぶっていたキャップを突風に飛ばされてしまった。

真っ黒な田圃の中を中屋氏・宮林氏に自転車のライトをあてながら一緒に探してもらったが結局見つからず、あきらめてスタート、羽貫では渡邊さんが待っている。

最後の小休止の羽貫駅に到着「あともう少し...」と心の中でつぶやく。息子さんを自宅に送り届け、羽貫までしてくれた渡邊さんが温かいスープを私達に入れてくれた。

たぶんもう南郷・浦和を完走することはないと思う。なんといってもこまめなサポートをして戴いた方々へ心から感謝したいと思う。

やっぱりプライベートランではない一体感というものがクラブとしての”和”をつくっていくものだなと思う。

山崎芳江記

## 【会員だより】

インターナショナルチャレンジサイクリングに3年連続出場している前島一郎さん（会員番号6209：72歳）からお便りが届きました。

### 手紙抜粋

平素は私共自転車愛好者につきましてはいろいろとお世話になりまして厚くお礼申し上げます。

第3回ツール・ド・秩父実施の際は、自然には勝てず意外の天候となりまして心配を煩わせましたが、多数のサイクリストの皆様が無事完走され、帰りには青空に秩父の山々が見え望め印象的に終わりました。私もお陰様にて皆様と共に最後尾ながら完走できまして感謝いたしております。

つきましては昨年末、受け取りましたJCAニュース第305号に、第3回ツール・ド・秩父の報告と同時に私のことを紹介して頂き恐縮致しました。数日後奉職先の会社にて話題になりまして、会社の会長より祝辞と記念品を戴きました。

私もお陰様で半世紀近く離れた、皆様と仲良く走れる事は素晴らしいことと感じます。これも協会のおかげと感激いたしております。今後も尚体力・気力を養い鍛え又参加出来、皆様と会える事を楽しみにしております。

末筆ながら寒さ厳しき折り、皆様のご健康と貴協会の益々のご発展をお祈りいたします。



## 『るるぶる』

フランス料理「ピノ」

春日部市南 4-21-2 ■ 048-737-6053

店主のお薦めはスペシャルランチ。上質の牛ヒレ肉の細切りソテーに、バターでさっと炒めた土豆、茸、杓苳が添えられ、杓苳とニンク仕立てのアペティズが上品な味を引き立てる。これにスープ、サラダ、パンまたはライスがついて1,500円

ディナーはA(1,700)、B(2,550)、C(3,800)

の4種類で予約が必要。

営業 11:00-15:30,17:00-21:30(月休)

### 〔おわび〕

2月発送しました会員新規・更新登録のなかで会費払込は郵便為替とありましたが郵便振替の誤りでした。訂正してお詫びします。

### 《事務局だより》

平成4年度役員総会が4月25日(土)開催されます。新規登録クラブは理事・評議員の選出をお願いします。

事務局要員

3/29 山崎



### 編集後記

ICC(ツール・ド・秩父)のリポートコースを先日走ってみた。第一回開催の時、自動車であら走ってみただけ(それも一部逆コースであった)なので、コースミスをしてしまった。自動車であら走った感覚とはまったく違っていた。自転車で走ると自然との対話があり体が覚えてくれているので一度走ったコースを間違えることはめったにない。環境を守り、自然と一体になれる自転車は実に素晴らしいものだ。もっと行政がヨーロッパのように率先して自転車の環境づくりを進めてもらいたいものだ。(K)